

変貌するヨーロッパ出版市場 の可能性を探る

具体的なアプローチと 連携深める実践的方法



ブゴン・イヴ氏

出版・文化プロモーション分野
コンサルタント

オンライン開催
(アーカイブ配信あり)

2026年9月17日(木) 15:00～16:30

2028年にパリで開催される「Festival du Livre de Paris (パリ・ブックフェア)」の招待国として、日本が選ばれた。これを契機に、日本の出版業界に携わるすべての関係者は、欧州市場における自らの位置づけを改めて見直し、それを中長期的な戦略に組み込むことが求められている。では、なぜ今、欧州なのか。

本セミナーでは、日本やフランスで長年出版社の経営に携わってきたブゴン・イヴ氏が、欧州出版市場のこれまでの変遷と最新の動向を俯瞰し、日本の出版業界にとって欧州を戦略的な柱とするための具体的なアプローチを紹介する。また、直面する課題と新たな可能性を整理するとともに、現地の出版関係者との連携を深めるための実践的な方法についても考察する。

2026年9月18日(木) 15:00～16:30

オンライン配信：Zoom ウェビナー (アーカイブあり)

参加費：8,800円(税込)

登壇者：ブゴン・イヴ氏 出版および文化プロモーション分野のコンサルタント。2006年から18年までアシェット婦人画報社およびハースト婦人画報社の代表取締役を務めた後、19年12月までコンデナスト・フランスのCEOを歴任した。現在は、播摩屋合同会社の共同創業者として、ヨーロッパと日本の出版界を結ぶ仲介者として活動し、海外出版社の日本市場向けプロモーション戦略の立案・実施を専門としている。また、日本の出版社によるヨーロッパおよびアメリカ市場への展開支援にも携わっている。

『The Bunka News』で「出版コンテンツの海外展開レポート 欧米市場の可能性を探る」を連載中。

お申し込みはこちらから→

<https://peatix.com/event/5101605>



文化通信社では、出版業界の最新トレンド、革新的な事業展開、業界キーパーソンの知見を共有する「文化通信社セミナー」を開催しています。どなたでも受講できますので、ぜひご参加ください。